

北海道浮魚ニュース

平成13（2001）年度 22号 （通巻 No.115）

2001年10月3日

北海道立中央水産試験場	Tel：0135-23-8707	Fax：0135-23-8709
釧路水産試験場	Tel：0154-23-6221	Fax：0154-23-6225
函館水産試験場	Tel：0138-57-5998	Fax：0138-57-5991
稚内水産試験場	Tel：0162-32-7177	Fax：0162-32-7171
網走水産試験場	Tel：0152-43-4591	Fax：0152-43-4593

平成 13 年度オホーツク海サンマ漁況見通し

9月28日に釧路・網走・稚内水産試験場および東北区・北海道区水産研究所が共同で平成13年度の「オホーツク海サンマ漁況見通し」を作成し、発表しましたのでお知らせします。

【漁況見通し】

来遊資源量：昨年並み～昨年よりやや多い

魚体組成：中型・小型魚主体

漁場形成：昨年より早い

1．昨年の漁況

平成12年のオホーツク海のサンマ漁獲量は5,323トンで、平成11年（14,390トン）の約1/3でした（図1）。しかし、棒受網のCPUE（1隻1晩あたり漁獲量）は10.2トンで、平成11年（10.1トン）とほぼ同じでした（図2）。

オホーツク海のサンマ漁は9月下旬から散発的に行われましたが、本格化したのは前年より12日遅い10月16日からでした。太平洋から回航してきた漁船の多くは10月下旬には漁を切り上げ、最終的に11月上旬には終漁しました。

2．今年の来遊資源量

例年オホーツク海で漁獲対象となる魚群は中型（体長24-28cm台）・小型（20-23cm台）魚で、この群は南部千島太平洋側水域へ接岸したものの一部が、7月から8月にオホーツク海へ移動・回遊するものと考えられます。従って、7月から8月にかけて、太平洋海域に分布する中型・小型魚の分布量が多く、なおかつ南千島海域の表面水温がサンマの移動・回遊に適していれば、オホーツク海への来遊資源量は多いと推定されます。

今年の太平洋海域における8月下旬までの中型・小型魚の漁獲尾数は1.89億尾で、昨年（1.59億尾）、一昨年（1.49億尾）よりやや増加しました（図3）。従って、南千島海域における中型・小型魚の分布量は、昨年、一昨年よりもやや多いと推測されます。

南千島海域の表面水温が高い時には、サンマがオホーツク海へ回遊する条件が良好であると考えられます。今年の7月中旬から8月下旬の南千島海域における表面水温は、平成10～12年より低かったのですが、オホーツク海で漁獲がみられた平成8、9年より高めに推移しました。従って、今年の太平洋からオホーツク海への移動・回遊条件は、比較的良好であると考えられます。

以上のことから、今年のオホーツク海のサンマ来遊資源量は、昨年並みもしくは昨年よりやや多いと考えられます。

3．魚体組成

例年オホーツク海では中型・小型魚が主体に漁獲されており，今年も同様になると考えられます。中型魚と小型魚の比率については，調査船によるオホーツク海の漁獲調査が実施できなかったため明らかではありませんが，東北水研が北西太平洋で実施した漁期前調査の結果，小型魚の資源量が中型魚より多いと推定されるため，小型魚の比率が高くなる可能性があります。

4．漁場形成

例年オホーツク海のサンマ漁場は，主に表面水温 10～15 の海域に形成されます。今年の9月中旬におけるオホーツク海沿岸（距岸 30 マイル以内）の表面水温は 12～19 で，漁場形成が遅れた昨年同期（17～20 ）に比べ低めでした。従って，今年は昨年より漁場形成が早くなると考えられます。

5．その他

近年のオホーツク海の漁獲量は，棒受網船の水揚げ隻数にほぼ比例します（図4）。オホーツク海で操業する棒受網船の多くは太平洋から回航してくるため，オホーツク海の来遊資源量が十分ならば，漁獲量はこの回航隻数と操業期間に左右されます。また，回航隻数は太平洋海域の9月中・下旬の漁況が良好（漁獲量が多く，魚体大きい）であれば少なく，逆に不良ならば多い傾向があるため，この時期の太平洋海域の漁況がオホーツク海の漁獲量を決定する主要因の一つになっています。今年9月中・下旬の太平洋海域の漁況は良好であるため，オホーツク海へ回航する漁船は少ないと予想されます。

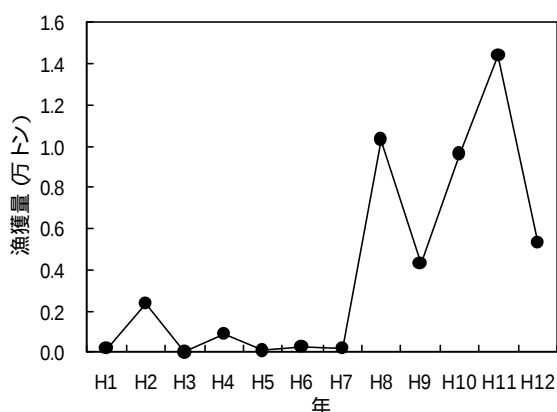


図1 オホーツク海におけるサンマの総漁獲量

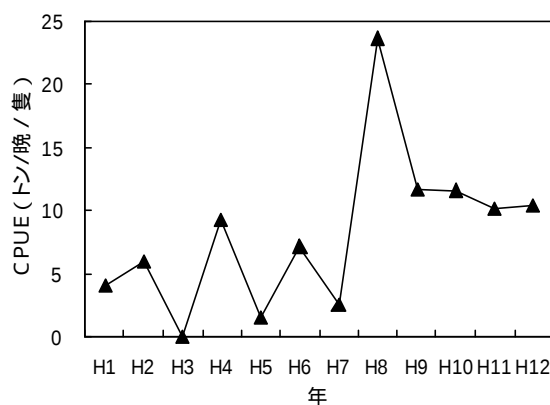


図2 オホーツク海棒受網船のCPUE

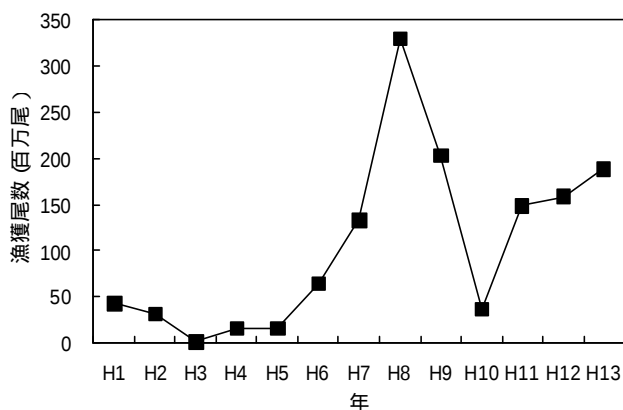


図3 太平洋における中・小型魚の推定漁獲尾数（8月下旬まで）

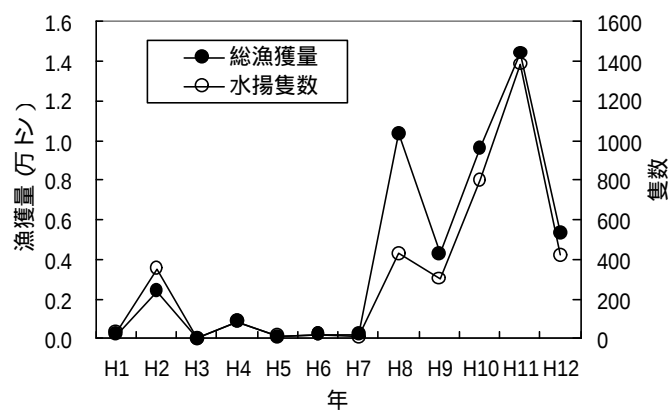


図4 オホーツク海におけるサンマの総漁獲量と棒受網船の水揚げ隻数

（文責：釧路水試 資源管理部 直通電話：0154-23-6222）